

陳 情 文 書 表

番号	受理年月日	件 名	要 旨	陳 情 者 氏 名	委員会
27 第16	27・8・20	マイナンバー制度の実施の延期と改正案の凍結を求めることについて	<p>マイナンバー制度は、国により個人情報監視、管理されるため、プライバシーが侵害されるなど、憲法が保障する基本的人権さえも侵される恐れがあるうえ、セキュリティも万全ではない。また、ファイル管理や不正アクセス対策に、自治体や企業も大きな負担を強いられることになり、漏えいには重い刑事罰が課されるが、被害にあった個人には何の補償もない。</p> <p>ついては、関係行政庁に対し、以下の事項について意見書を提出されたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成28年1月実施の「マイナンバー制度」の実施を延期すること。 2. 今国会提出の「マイナンバー改正法案」を凍結し、成立させないこと。 	秋田県商工団体連合会	総務 文教
27 第17	27・8・20	所得税法第56条の廃止を求めることについて	<p>所得税法第56条では、事業主の配偶者とその親族が事業に従事したときの対価の支払いは、必要経費に算入されないとしている。</p> <p>本条文は、「家族における個人の尊厳と男女の平等」に反する差別的税制であるため、所得税法第56条の廃止を求める意見書を関係行政庁に対し提出されたい。</p>	秋田県商工団体連合会 婦人部協議会	総務 文教
27 第18	27・8・24	安全保障関連二法案の撤回、廃案を求めることについて	<p>安倍政権が今国会に提出している「安全保障関連二法案」は、歴代政府がとってきた「集団的自衛権や武力の行使は、憲法上許されない」としてきた方針を大転換し、アメリカなどが行う世界戦略に呼応し、地球規模の戦闘行動に日本を巻き込む危険をはらんでいる。</p> <p>ついては、「安全保障関連二法案」(国際平和支援法案、平和安全法制整備法案)は撤回、廃案にすることを求める意見書を関係行政庁に対し提出されたい。</p>	平和・民主・革新の日本を めざす横手市の会 (横手市革新懇)	総務 文教

番号	受理年月日	件名	要旨	陳情者氏名	委員会
27 第19	27・8・24	安全保障関連二法案の廃案を求め ることについて	<p>参議院で審議されている安全保障関連二法案（国際平和支援法案、平和安全法制整備法案）は、歴代の自民党政権が憲法上できないとしてきた集団的自衛権の行使、戦闘地域での兵站活動戦争状態の地域での治安活動など、どれも憲法第9条を踏みにじるものである。</p> <p>については、「安全保障関連二法案」（国際平和支援法案、平和安全法制整備法案）の廃案を求める意見書を国会及び関係行政庁に対し提出されたい。</p>	新日本婦人の会横手支部	総務 文教
27 第20	27・8・25	福地小学校跡地に地区交流センターを建設することについて	<p>雄物川町福地地区においては、平成24年度に横手市から福地小学校の統合による閉校後の校舎跡地利活用の意見を求められてから、福地地区会議で3年間に渡り12回の協議を重ね、地域住民の意見を広く集約することに努めてきた。そのなかで、生涯学習や地域協働が公民館から交流センターへ移行する計画が市より示され、福地小学校の跡地利活用と交流センターの設置を合わせて議論した結果、福地地区住民の総意として、老朽化した現在の福地公民館に代わり「福地小学校跡地に地区交流センターを建設していただきたい」との結論に至ったことから、本陳情を採択していただきたい。</p>	雄物川地域づくり協議会 他1名	総務 文教